**観光地域づくり法人形成･確立計画（様式１）**

**記入にあたっての留意点**

・様式１について、本記入要領に従い、簡潔かつ明瞭に記入すること。

・各項目に設定された枠内に記載内容が収まらない場合は、枠組みを拡大する等して記入すること。

・各項目の記載枠については、適宜、行や欄の追加等を行ってよい。

・記入に当たっては、観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドラインを参照すること。

・記入に当たっては、各項目について構想段階のものであっても可能とする。

ただし、構想段階の項目は、必ず赤字で記入すること。

加えて、構想段階の項目については、設定された枠内に、必ず各項目の実現・実行に向けたスケジュール等を明確に赤字で記入すること。

※次ページ以降に記入し、提出すること。

**観光地域づくり法人形成･確立計画**

記入日：令和○年　○月　○日

**１. 観光地域づくり法人の組織**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請区分※該当するものを〇で囲むこと | 広域連携ＤＭＯ･地域連携ＤＭＯ･地域ＤＭＯ |
| 観光地域づくり法人の名称 | （一社）○○ |
| マーケティング･マネジメント対象とする区域 | 区域を構成する地方公共団体名○○県、☓☓県、△△市、□□町 |
| 所在地 | ○県○市 |
| 設立時期 | ○年○月○日 |
| 職員数 | ○人【常勤○人（正職員○人・出向等○人）、非常勤○人】 |
| 代表者（トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者）※必ず記入すること | （氏名）○○　○○（出身組織名）（株）○○ | （例）（株）○○の事務局長として、地域の様々なパイプ役となっており、在任期間中、様々な取組で成果を挙げている。 |
| データ収集・分析等の専門人材（ＣＭＯ：チーフ・マーケティング・オフィサー※必ず記入すること | （氏名）○○　○○「専従」（出身組織名）（株）○○ | （例）民間シンクタンクで○年間勤務。観光地域マーケティングについて高い知見と能力を持つ。※特定の経歴や資格など要件は設けていない。 |
| 財務責任者（ＣＦＯ：チーフ・フィナンシャル・オフィサー）※必ず記入すること | （氏名）○○　○○「専従」（出身組織名）（株）○○ | （例）（株）○○で○年間勤務。持続可能な運営のため、運営収支や財源確保に関する検討を行う。 |
| 各部門（例：プロモーション）の責任者（専門人材）※各部門責任者のうち専従の者については、氏名の右横に「専従」と記入すること | （氏名）○○　○○（出身組織名）（株）○○ | （例）（株）○○で○年間勤務。国内外のプロモーションに高い能力を持つ。 |
| 各部門（例：旅行商品の造成･販売）の責任者（専門人材） | （氏名）○○　○○（出身組織名）（株）○○ |  |
| 連携する地方公共団体の担当部署名及び役割 | 〇〇県△△市□□課 |
| 連携する事業者名及び役割 | □□観光協会○○商工会議所（商品造成）△△交通（二次交通）××旅館組合（宿泊）〇〇寺（文化財） |
| 官民･産業間･地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み | （例）【該当する登録要件】②（概要）観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者、商工会、行政が参画し、本法人が事務局を務める協議会を設置〔参考〕登録要件　　①取締役、理事など観光地域づくり法人の意思決定に関与できる立場で行政、文化、スポーツ、農林漁業、交通等の幅広い分野の関係団体の代表者が参画②観光地域づくり法人が主導して行政や関係団体をメンバーとするワーキンググループなどの委員会等を設置 |
| 地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組 | （例）定期的に住民参加型のワークショップを開催するほか、地域住民への啓発を目的としたシンポジウムを開催 |
| 法人のこれまでの活動実績 | （活動の概要）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業 | 実施概要 |
| 情報発信・プロモーション | ・○○年△△事業具体事業内容　 |
| 受入環境の整備 | ・○○年△△事業具体事業内容　 |
| 観光資源の磨き上げ | ・○○年△△事業具体事業内容　 |

（定量的な評価） |
| 実施体制※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。 | （実施体制の概要）（例）（一社）○○観光協会が母体となり、メンバーには、行政、宿泊業者、飲食業者のみならず、交通事業者、文化財、国立公園、農泊、アクティビティー、農林水産業、商工業等、多様な関係者が参画する官民が密接に連携した運営を実施。（実施体制図） |

**２. 観光地域づくり法人がマーケティング･マネジメントする区域**

|  |
| --- |
| 【区域の範囲が分かる図表を挿入】【区域設定の考え方】※安定的かつ継続的に区域としての一体性を確保する観点から、地域における自然、歴史、文化等の関係性を踏まえて記入すること。（例）〇年から、区域を構成する地方公共団体で連携協議会を設置しており、顧客視点に立ち、旅行商品の開発、周遊パスの企画など連携した取組を実施。　また、観光資源の面からみてもコンセプトとして共通する点が多く、当該市町村で連携した区域設定とするのが適切。【観光客の実態等】※設定区域における観光客入込客数、延べ宿泊者数、消費額等を踏まえて記入すること。【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】※観光資源の活用方法についても記入すること。【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】【利便性：区域までの交通、域内交通】【外国人観光客への対応】 |

**３. 各種データ等の継続的な収集･分析**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収集するデータ | 収集の目的 | 収集方法 |
| 旅行消費額 | 来訪者の消費活動の動向を分析し、消費単価向上に繋げるため。 | アンケート調査を自主事業として実施。 |
| 延べ宿泊者数 | 宿泊者数の推移を把握するため。 | 〇〇を活用して実施。 |
| 来訪者満足度 | 来訪者の満足（不満足）に繋がっている要因を分析し、戦略立案に繋げるため。 | アンケート調査を自主事業として実施。 |
| リピーター率 | リピーター顧客の動向を把握し、戦略立案に繋げるため。 | アンケート調査を自主事業として実施。 |
| ＷＥＢサイトのアクセス状況 | 地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。 | 〇〇を活用して実施。 |
| 住民満足度 | 観光振興に対する地域住民の理解度を測るため。 | アンケート調査を自主事業として実施。 |
|  |  |  |

**４. 戦略**

**（１）地域における観光を取り巻く背景**

|  |
| --- |
| ※地域経済、社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景（例）〇〇市では、人口減少が進んでおり、就業者数の最も多い農林水産業においても高齢化等の影響で就業者や事業所が減少傾向にある。こうした地域の課題に対し、観光地域づくり法人（ＤＭＯ）を中心として既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図り、新たな雇用の創出や担い手不足の解消、交流人口の増加につなげることとしている。 |

**（２）地域の強みと弱み**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 好影響 | 悪影響 |
| 内部環境 | **強み（Strengths）****･自地域で積極的に活用できる強みは何か？** | **弱み（Weaknesses）****･自地域で改善を必要とする弱みは何か？** |
| 外部環境 | **機会（Opportunity）****･自地域にとって追い風となる要素は何か？** | **脅威（Threat）****･自地域にとって逆風となる要素は何か？** |

※上記に加え、ＰＥＳＴ分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入（様式自由）。

**（３）ターゲット**

|  |
| --- |
| ○第１ターゲット層　※ターゲット層については、地域だけでなく、国・地域・世代・誘客のテーマ等の顧客の属性による設定が考えられる。（例）香港・台湾を中心とした東南アジア、３０～５０代のリピーター |
| ○選定の理由※４．戦略（１）・（２）の分析を踏まえたターゲット層の設定であることを説明すること。（例）他地域と比較して当該ターゲット層の来訪が著しく多く、また市場としても今後拡大傾向にあるため。　○取組方針（例）満足度調査の充実などにより再来訪意向につながる要因を分析し、分析結果に基づいてターゲット層に強力に訴求するコンテンツを磨き上げる。 |
| ○ターゲット層　 |
| ○選定の理由○取組方針 |
| ○ターゲット層　 |
| ○選定の理由○取組方針 |

**（４）観光地域づくりのコンセプト**

|  |  |
| --- | --- |
| ①コンセプト | ※他地域と明確に区別できる特徴・価値等を来訪者に伝える表現を簡潔に設定すること。 |
| ②コンセプトの考え方 | ※地域が目指すべき姿を明確にし、そのために地域ならではの産業、伝統、食、住、風習等やそこから導き出される区域の特徴（強み、価値）を、①コンセプトにどのように反映させているかについて他地域との差別化も踏まえて記入すること。※（１）～（３）のデータ分析の内容を踏まえて作成したコンセプトであることを説明すること。 |

**５. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整･仕組み作り、　プロモーション**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 概要 |
| 戦略の多様な関係者との共有※頻度が分かるよう記入すること。 | ※戦略の共有方法について記入すること（例）部会、ワーキンググループ、ＨＰ、事業報告書の説明会 |
| （例）ＤＭＯを中心として、地域の関連事業者を集めてコミュニーションの場を〇月に１回程度設けるとともに、関連事業者に対してのコンサルティング等を実施。（例）活動の意義・内容・成果、ＫＰＩの達成状況や取組による地域経済・社会の変化の分析結果等を記載した事業報告書を作成し、地域の関係者に説明を行うとともに、ＨＰで公表。 |
| 観光客に提供するサービスについて、維持･向上・評価する仕組みや体制の構築 | （例）飲食店や宿泊施設をはじめとする地域が提供する観光サービスに係る品質保証制度を実施。 |
| 観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信･プロモーション | （例）ワンストップ窓口の実施、ＳＮＳを利用した効果的なプロモーションの実施。 |

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

**６.** **ＫＰＩ（実績・目標）**

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後３年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去３年間の実績も記入すること。

**（１）必須ＫＰＩ**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 指標項目 |  | 2019（Ｒ１）年度 | 2020（Ｒ２）年度 | 2021（Ｒ３）年度 | 2022（Ｒ４）年度 | 2023（Ｒ５）年度 | 2024（Ｒ６）年度 |
| ●旅行消費額（百万円） | 目標 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●延べ宿泊者数（千人） | 目標 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●来訪者満足度（％） | 目標 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●リピーター率（％） | 目標 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

**目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方**

|  |
| --- |
| **【検討の経緯】**※ＫＰＩとして設定する項目や年次及び目標数値に関して、その検討のプロセスや考え方を項目ごとに出来る限り具体的に記入すること。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**【設定にあたっての考え方】**●旅行消費額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・●延べ宿泊者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・●来訪者満足度※来訪者に関する満足度調査が未実施の場合、「観光地の満足度調査」（https://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/manzokudochousa.html）を参照して実施し、例えば、毎年〇％増などの目標を設定して記入すること。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・●リピーター率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

**（２）その他の目標**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 指標項目 |  | 2019（Ｒ１）年度 | 2020（Ｒ２）年度 | 2021（Ｒ３）年度 | 2022（Ｒ４）年度 | 2023（Ｒ５）年度 | 2024（Ｒ６）年度 |
| ●（例）住民満足度（％） | 目標 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●（例）宿泊施設の稼働率（％） | 目標 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●（例）ワンストップ窓口での宿泊予約数（件） | 目標 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 | 　　 |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ●（例）メディア掲載回数（回） | 目標 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| ● | 目標 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |
| 実績 |  |  |  |  |  |  |
| （　） | （　） | （　） | （　） | （　） | （　） |

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

**指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方**

|  |
| --- |
| **【検討の経緯】**※ＫＰＩとして設定する項目や年次及び目標数値に関して、その検討のプロセスや考え方を項目ごとに出来る限り具体的に記入すること。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**【設定にあたっての考え方】**●（例）宿泊施設の稼働率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・●（例）ワンストップ窓口での宿泊予約数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・●（例）メディア掲載回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

**７. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し**

※少なくとも今後３年間について、計画年度毎に（１）収入、（２）支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去３年間の実績も記入すること。

**（１）収入**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **年（年度）** | **総収入（円）** | **内訳** |
| 2019（Ｒ１）年度 | **（円）** | （内訳の区分例）※内訳が明確になるように記入すること。**【国からの補助金】****【都道府県からの補助金】****【市町村からの補助金】****【公物管理受託】****【収益事業】****【会費】****【特定財源（宿泊税、入湯税、負担金等）】　等** |
| 2020（Ｒ２）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2021（Ｒ３）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2022（Ｒ４）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2023（Ｒ５）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2024（Ｒ６）年度 | **（円）** | **（円）** |

**（２）支出**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **年（年度）** | **総支出** | **内訳** |
| 2019（Ｒ１）年度 | **（円）** | （内訳の区分例）**【一般管理費】****【情報発信・プロモーション】**※可能であれば国内外の割合を記載**【受入環境整備等の着地整備】****【コンテンツ開発（観光資源の磨き上げ）】****【マーケティング（市場調査、ブランド戦略等）】****【観光イベントの開催費】　等** |
| 2020（Ｒ２）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2021（Ｒ３）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2022（Ｒ４）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2023（Ｒ５）年度 | **（円）** | **（円）** |
| 2024（Ｒ６）年度 | **（円）** | **（円）** |

**（３）自律的･継続的な活動に向けた運営資金確保の取組･方針**

|  |
| --- |
| 区域を構成する地方公共団体における宿泊税の導入、着地型旅行商品の造成･販売等の取組･方針を記載 |

**８. 観光地域づくり法人形成･確立に対する関係都道府県･市町村の意見**

|  |
| --- |
| ※設定対象区域の都道府県及び市町村が、本法人を当該都道府県・市町村における観光地域づくり法人として認める旨を含む意見を記入すること。（例）○○都道府県、☓☓市町村は、△△法人を当該都道府県及び市町村における（広域連携ＤＭＯ･地域連携ＤＭＯ･地域ＤＭＯ）として登録したいので△△法人とともに申請します。 |

|  |
| --- |
| **９．マーケティング･マネジメント対象区域が他の地域連携ＤＭＯ（県単位以外）や地域ＤＭＯと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）** |

|  |
| --- |
| 【他の地域連携ＤＭＯや地域ＤＭＯとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った（行っている）か】（例）エリアが重複する●●ＤＭＯとは、月に一度の連絡会を行い、各取組の意見交換を行っている。【区域が重複する背景】【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】※重複する活動がないか、第三者から見た際に合理的と捉えられる役割分担になっているか等を踏まえて記入すること。【前述の役割分担等によって、効率的、効果的な活動の遂行が期待できるか】 |

**１０. 記入担当者連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者氏名 |  |
| 担当部署名（役職） |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号（直通） |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

**１１. 関係する都道府県･市町村担当者連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| 都道府県･市町村名 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当部署名（役職） |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号（直通） |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 都道府県･市町村名 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当部署名（役職） |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号（直通） |  |
| ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |